

# ICT 教育 ～上野原の GIGA スクール～

## うえのはら

No.6 令和3年4月

上野原市教育委員会学校教育課 TEL 62-3408

### GIGA 授業開きが行われています

#### GIGA 授業開き

「誰一人取り残すことのない公正に個別最適化され、創造性を育む学びを実現するため」の GIGA スクール構想。その環境の一つ、児童生徒一人一人に準備された端末(パソコン)の貸与とガイダンスの時間として、市内小中学校では「GIGA 授業開き」が行われています。

#### 宣言とパソコン貸与

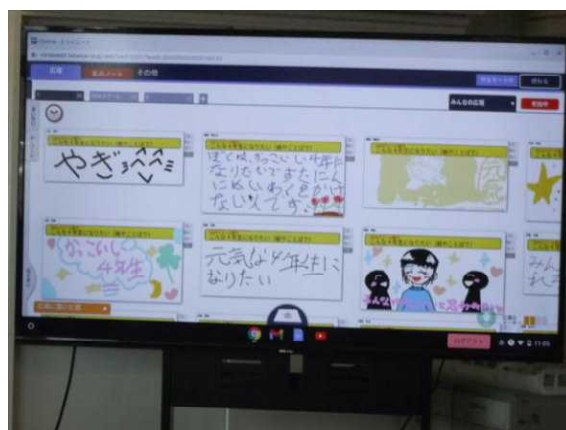
GIGA 授業開きでは、「ICT 機器を文房具の1つとして学びを深めたり豊かにしたり周りとの意見を共有したりすることや自分と他人のことをよく考えて使うこと」を宣言します。写真にある上野原小学校では、児童がこの宣言を行い、校長先生から代表児童にパソコンが手渡されました。

#### クラウド活用の学び

担任の先生からの使い方の説明のあと、さっそくパソコンにログイン、そしてミライシードによる授業が行われました。この日の課題は、「こんな4年生になりたい」。子どもたちは、それぞれのカードに絵や文字で自分自身の考えを表現していました。これらのカードは子どもたち自身の操作でパソコンから直接提出し、教室全体で共有します。可視化された考えを簡単な操作で共有できるのがクラウド型学習ツールの良さで、友達の考えに触れながら自分の思考を深めたり、考えの筋道を立てて表現する力を育むことにもつながっていました。

#### 感想は…

授業後子どもたちからは、パソコンを使うことが楽しい、みんなの考えが見えるのがいい、自分なりの発見ができるなど前向きな感想があり、今後計算や漢字の勉強もしたいとい



う言葉も聞くことができました。こうした ICT 機器を利用する授業では、特に課題作成や配布など大変なようですが、担当する先生からは特に準備や作業に難しさはないという感想を聞くことができました。

### これからの学びへ

今後、国語や社会や総合的な学習、そして朝の会や帰りの会など、パソコンの多様な使い方が出てくると期待されます。学校と教育委員会では一人一台パソコンの多様な使い方等を共有しながら、子どもたちの素敵な発想を引き出していく授業づくりを進めていきます。



こちらは、秋山中学校での GIGA 授業開きです。このあと校長先生から手渡されたパソコンを使って、早速ドリルパークに取り組んでいました。

### 総合学力調査の実施

児童生徒の客観的な現状把握と個別最適な学習のために、4月21日市内全小中学校で総合学力調査が実施されました。この調査は、国語と算数・数学の学力と、学習意識の調査からなります。調査結果の活用で、子どもたちの学力の伸びや積み残した課題の確認を行うことができ、一人一台パソコンを活用した個別最適な学びの実現につなぐことも計画しています。

